



平成 23 年 12 月 9 日

各 位

東京都千代田区麹町一丁目 4 番地
株式会社ファンドクリエーショングループ
代表取締役社長 田 島 克 洋
(コード番号：3266)
問合せ先： 経営企画部長 吉田 隆
電話番号： (03) 5212-5212(代表)

今期（平成 23 年 11 月期）11 月度月末ファンド運用資産残高のお知らせ

今期（平成 23 年 11 月期）11 月度の当社グループの月末ファンド運用資産残高につき、下記の通りお知らせ致します。

記

	平成 23 年 8 月度（百万円）	平成 23 年 11 月度（百万円）
不動産ファンド	6,893	6,498
証券ファンド	13,229	10,519
合 計	20,123	17,018

【11 月度ファンド運用資産残高の概要】

平成23年11月度の当社グループ全体の月末ファンド運用資産残高は、平成23年8月末比で15.4%の減少、前年同月末比で62.7%の減少となりました。これは主に、一部の証券ファンドを償還したことによるものです。

■外国投資信託（不動産ファンド）の運用資産残高

	平成22年11月期 (自 平成21年12月1日 至 平成22年11月30日)				平成23年11月期 (自 平成22年12月1日 至 平成23年11月30日)			
	2月 (百万円)	5月 (百万円)	8月 (百万円)	11月 (百万円)	2月 (百万円)	5月 (百万円)	8月 (百万円)	11月 (百万円)
レジット (注) 1.	7,448	7,210	7,014	7,545	7,497	7,274	6,893	6,498
ジェイグラント (注) 2.	16	—	—	—	—	—	—	—
チャイナ1号 (注) 3.	200	—	—	—	—	—	—	—
チャイナ2号 (注) 4.	148	—	—	—	—	—	—	—
チャイナ3号 (注) 5.	498	—	—	—	—	—	—	—
合計	8,311	7,210	7,014	7,545	7,497	7,274	6,893	6,498

- (注) 1. FC ファンドーレジット不動産証券投資信託（「レジット」）は平成 15 年 11 月に運用を開始しました。平成 22 年 2 月度から平成 23 年 5 月まで「レジット」クラス B 受益証券、平成 22 年 11 月度より「レジット」クラス C 受益証券、平成 23 年 11 月度より「レジット」ブラジルリアルクラス受益証券及び豪ドルクラス受益証券の運用資産残高を含めております。
2. FC トラストージェイグラント不動産証券投資信託（「ジェイグラント」）は平成 16 年 12 月に運用を開始し、平成 22 年 4 月に償還しました。
3. FC チャイナトラストーチャイナエクスプレス中国不動産ファンド 1 号（「チャイナ 1 号」）は平成 16 年 12 月に運用を開始し、平成 22 年 4 月に償還しました。
4. FC チャイナトラストーチャイナエクスプレス中国不動産ファンド 2 号（「チャイナ 2 号」）は平成 17 年 2 月に運用を開始し、平成 22 年 4 月に償還しました。
5. FC チャイナトラストーチャイナエクスプレス中国不動産ファンド 3 号（「チャイナ 3 号」）は平成 17 年 12 月に運用を開始し、平成 22 年 4 月に償還しました。

■投資法人（不動産ファンド）の運用資産残高

	平成22年11月期 (自 平成21年12月1日 至 平成22年11月30日)				平成23年11月期 (自 平成22年12月1日 至 平成23年11月30日)			
	2月 (百万円)	5月 (百万円)	8月 (百万円)	11月 (百万円)	2月 (百万円)	5月 (百万円)	8月 (百万円)	11月 (百万円)
FCレジデンシャル 投資法人(注)	14,928	14,928	14,928	14,928	14,928	14,928	—	—
合計	14,928	14,928	14,928	14,928	14,928	14,928	—	—

(注) 運用資産残高は、FC レジデンシャル投資法人における投資主から払込を受けた出資総額を記載しております。なお、平成 23 年 8 月 15 日付で当社の子会社で FC レジデンシャル投資法人の資産運用を行うファンドクリエーション不動産投信株式会社の全株式を外部売却したことに伴い、投資法人の運用資産残高を当社グループのファンド運用資産残高の対象外としております。

■外国投資信託（証券ファンド）の運用資産残高

	平成22年11月期 (自 平成21年12月1日 至 平成22年11月30日)				平成23年11月期 (自 平成22年12月1日 至 平成23年11月30日)			
	2月 (百万円)	5月 (百万円)	8月 (百万円)	11月 (百万円)	2月 (百万円)	5月 (百万円)	8月 (百万円)	11月 (百万円)
上場期待日本株 (注) 1.	312	322	324	347	332	310	288	325
好配当利回り中国株 (注) 2.	12,760	11,805	9,882	7,893	5,675	4,602	2,366	1,633
アジア中小型株 (注) 3.16.	410	402	388	409	363	352	272	—
中国A株2号 (注) 4.16.	399	337	301	283	262	216	—	—
中国A株3号 (注) 5.16.	1,738	1,428	1,495	1,552	1,419	1,130	989	767
上場期待中国株A (注) 6.16.	620	515	454	443	414	417	346	286
上場期待中国株B (注) 7.16.	2,184	1,942	1,812	1,807	1,584	1,532	1,208	966
ベトナム (注) 8.16.	4,937	4,997	4,240	4,110	3,722	3,337	3,098	2,768
タイ (注) 9.16.	1,675	1,648	1,816	1,953	1,750	1,808	1,676	1,445
フィリピン (注) 10.16.	375	391	380	404	338	354	318	263
中国ナンバーワン (注) 11.16.	2,170	1,908	1,733	1,671	1,439	1,407	1,065	839
インドネシア (注) 12.16.	928	848	882	949	813	808	687	623
中国国策 (注) 13.16.	567	508	444	402	321	303	230	174
アジア資源株 (注) 14.16.	317	220	196	179	180	166	106	—
コモディティ (注) 15.16.	438	378	307	314	326	295	236	161
私募投資信託	1,100	931	577	454	483	408	336	262
合計	30,937	28,590	25,238	23,177	19,428	17,453	13,229	10,519

- (注) 1. FC Jートラストー上場期待日本株ファンド(「上場期待日本株」)は平成17年4月に運用を開始しました。
2. FC Tトラストー大福ーアイザワ 好配当利回り中国株ファンド(「好配当利回り中国株」)は平成17年10月に運用を開始しました。
(平成23年1月1日よりFC Tトラストー海通ーアイザワ 好配当利回り中国株ファンドに名称を変更しました。)
3. フェイムーアイザワ アジア中小型株ファンド(「アジア中小型株」)は平成16年2月に運用を開始し、平成23年9月に償還しました。
4. 申銀萬國・アイザワ中国A株ファンド2号(「中国A株2号」)は平成16年9月に運用を開始し、平成23年5月に償還しました。
5. 申銀萬國・アイザワ中国A株ファンド3号(「中国A株3号」)は平成19年4月に運用を開始しました。
6. FC Cー申銀萬國・アイザワ 上場期待中国株ファンド(クラスA受益証券)(「上場期待中国株A」)は平成17年7月に運用を開始しました。
(平成20年12月1日よりFC C 上場期待中国株ファンド(クラスA受益証券)に名称を変更しました。)
7. FC Cー申銀萬國・アイザワ 上場期待中国株ファンド(クラスB受益証券)(「上場期待中国株B」)は平成19年2月に運用を開始しました。
(平成20年12月1日よりFC C 上場期待中国株ファンド(クラスB受益証券)に名称を変更しました。)
8. フェイムーアイザワ トラスト ベトナムファンド(「ベトナム」)は平成18年9月に運用を開始しました。
9. フィリップーアイザワ トラスト タイファンド(「タイ」)は平成19年1月に運用を開始しました。
10. MF MCPーアイザワ トラスト フィリピンファンド(「フィリピン」)は平成19年5月に運用を開始しました。
11. FC Tトラストー大福ーアイザワ 中国ナンバーワンファンド(「中国ナンバーワン」)は平成19年6月に運用を開始しました。
(平成23年1月1日よりFC Tトラストー海通ーアイザワ 中国ナンバーワンファンドに名称を変更しました。)
12. フィリップーアイザワ トラスト インドネシアファンド(「インドネシア」)は平成20年1月に運用を開始しました。
13. FC Tトラストー大福 中国国策ファンド(「中国国策」)は平成20年5月に運用を開始しました。
(平成23年1月1日よりFC Tトラストー海通ーアイザワ 中国国策ファンドに名称を変更しました。)
14. FC Sトラストー申銀萬國 アジア資源株ファンド(「アジア資源株」)は平成20年6月に運用を開始し、平成23年9月に償還しました。
(平成20年12月1日よりFC Sトラスト アジア資源株ファンドに名称を変更しました。)
15. FC Sトラストーブラザココモディティファンドー[ロジャーズ国際商品指数](「コモディティ」)は平成20年9月に運用を開始しました。

16. 運用資産が米ドル建てで算出されているファンド（アジア中小型株、中国 A 株 2 号、中国 A 株 3 号、上場期待中国株 A、上場期待中国株 B、ベトナム、タイ、フィリピン、中国ナンバーワン、インドネシア、中国国策、アジア資源株、コモディティ）は月末の為替レート（TTM）を使用しています。

平成22年 2 月	平成22年 5 月	平成22年 8 月	平成22年11月
89.43円	91.31円	84.56円	84.27円
平成23年 2 月	平成23年 5 月	平成23年 8 月	平成23年11月
81.71円	80.88円	76.74円	78.13円

以 上